

27～28 年度 第 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 27 年 7 月 24 日 (金) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 業務支援委員長 ○大和田 担当理事 ○高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 ×柳川・×渡邊・×濱田・○梅澤・○矢澤・○山本・○小幡・○杉本・○長谷川 事 務 局 ○高井		
1. あいさつ . . . 上原委員長より ・自己紹介 2. 各種報告 1) 講習会・研修会・見学会 実施企画書の提出について 2) 「住・緑・家」お問合せの報告 3. 議 題 1) 前年度の引継事項について 神事協の運営図について、大和田業務支援委員長より報告がされた。 ・各専門委員会が横の繋がりを大切にし、活動・運営をしていっていただきたい。 「住・緑・家」コンペの流れについて、パンフレットにそって説明がされた。 ・お問い合わせ . . . 事務局にて ・ご説明 . . . 「住・緑・家」運営専門委員会より 2 名 ・お申込み . . . 本格的に始動 ・ヒアリング . . . 説明に行かれた「住・緑・家」委員が対応 また、ヒアリングに行かれた方は、「募集要項」の作成もする。 ・コンペ開催 . . . ホームページ等で、案内を掲載。 ・講評委員会 . . . 正副会長および外部の方にて好評を行って頂く。 また、その講評結果の入力も行う。 ・一次審査 . . . 講評結果を説明し、お申込者より 3～5 索引を選定していただく。 なお、作品は、講評結果が高かったもののみではなく、全作品を持っていく。 ・二次審査 . . . 基本的に、模型やソフトウェア等でのプレゼンは、禁止である。 また、付き添いの「住・緑・家」運営委員会の方は、上記プレゼンの後、お申込者との事務所を選定するうち合わせを行うことから時間の拘束がある。 ・設計者選定 . . . 設計者選定後、お客様と設計者の方との打ち合わせとなる。 人付き合いもあることから、各種自治会館との打ち合わせ（ご説明～二次審査）は、ずっと同じ委員の方で行う。 また、お申込が現状は、自治会館が多く打合せは休日が多くなる。 【施工者選定システムについて】 . . . 新村副委員長より 海老名市浜田自治会館の試行を基に、工程表および様式を作成。 「住・緑・家」運営専門委員会として、関わりを持つ部分は、「申込み」～「推薦状」の送付まで。 それ以降の、行程は「かながわ建築士事務所協会」にてオプション事業として行う。			

次ページへ

【お客様の声リーフレットについて】 . . . 中尾副委員長より

パンフレットの差し込みリーフレットとして作成。

写真がある程度、表面は、写真を2～3枚縦長でレイアウトしていただき、横に物件名と設計者の声を入力する。裏面は、上段中断は、写真（3～4枚）程度をレイアウト。下段に利用者の声と平面図所在地等の掲載。

事務局より

住宅物件の「O邸」については、作成のNGがあったため、作成されなかった。

【ホームページについて】 . . . 事務局より

TOPページに「住・緑・家」新着情報を掲載。

1スクロールするごとに「TOP」→「自治会館」→「住宅」→「その他」のコンペのページに切り替わるよう設定。

なお、一部のブラウザでは、1スクロールしても切り替わらない場合がある。

（GoogleChrome、InternetExplorer（7月30日修正）は、切り替わり可能）

（Firefoxは対応不可）

現在のURLが <http://www.sumika-kanagawa.jp/wordpress/> となっているが、実用可能なレベルになったら、URLも変える予定である。

2) 今後の活動方針について

各市の補助金について、調査を行う。各委員の市役所へ調査。←次回委員会までの宿題。

3) 「住・緑・家」の営業方法について

同上 次回の委員会の議題とする。

4) 竣工見学会の在り方について

今年度の2月3月に開催された見学会について、3週連続で開催をしたことから参加人数が少なかった。自治会館側での用意（お茶等）も今後考えられることから開催の日程は調整を行っていく。

5) その他

次回 平成27年8月21日（金） 15:00～17:00 神事協会議室にて

27～28 年度 第 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録													
開催日時	平成 27 年 8 月 21 日 (金) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室										
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 業務支援委員長 ○大和田 担当理事 ○高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 ×柳川・×渡邊・×濱田・○梅澤・○矢澤・○山本・○小幡・○杉本・○長谷川 事 務 局 ○高井												
1. あいさつ . . . 上原委員長より 2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 3. 議 題 1) 補助金について ・ 補助金について <table><tr><td>大和市</td><td>1,200 万円</td></tr><tr><td>綾瀬市</td><td>全て市の自治会館なので補助金なし</td></tr><tr><td>川崎市</td><td>800 万 or 工事費の 1/2 の安い方</td></tr><tr><td>小田原</td><td>600 万程度</td></tr><tr><td>大井町</td><td>1,000 万 or 工事費の 1/2 の安い方</td></tr></table> 県内の自治会館建設の補助金を一覧票にまとめる。 各支部の人は、補助金を調べ、担当者に御送りする (←担当：矢澤委員) 2) 営業方法 ・ リーフレットが完成したら、パンフレットと共に一緒に役所の窓口へ持っていく。 ・ 住宅は「住・緑・家」コンペの時間がかかりすぎるので難しい問題がある。(長谷川委員) ・ 民間の住宅コンペは、案を出さないで面接で決める方法で行っている所もあり。 その方法でコンペを行えば、時間の短縮は可能である (中尾委員) ・ 住宅の講習会を開いて、消費者の意識を「住・緑・家」のシステムに向かわせる方法もあるが、 手間がかかる。この方法で 10 件中 3 件くらいの比率で仕事になっているグループがある (上原委員長) ・ 消費者団体や出来た自治会館にパンフレットを持って行って住宅コンペのアピールを行う。 3) 神奈川県産材との連携について ・ 県木連との協力は、県産材利用がアピールになる。一度県木連と打合せが必要。新たに合同委員会を 開くのが良い。 4) 講習会の内容について ・ 中尾副委員長が企画書を作成。12 月までに企画をまとめ、2 月に講習会を行う。 ・ 海老名市浜田自治会館の見学会企画書については、新村副委員長が担当する。 時期は 11 月 5 日～7 日で検討。 ・ 以前の様に木工場の見学会があっても良いのでは？ 5) リーフレットのレイアウトについて ・ 表紙のタイトル、設計趣旨が 90 度回転していて横書きになっているのが見難いとの指摘について、 建物の説明の場合、面積等の小数点を含めた数字や単位が良く出るので、縦書きにすると統一された 表現が難しい。現状のまま作成を行う。				大和市	1,200 万円	綾瀬市	全て市の自治会館なので補助金なし	川崎市	800 万 or 工事費の 1/2 の安い方	小田原	600 万程度	大井町	1,000 万 or 工事費の 1/2 の安い方
大和市	1,200 万円												
綾瀬市	全て市の自治会館なので補助金なし												
川崎市	800 万 or 工事費の 1/2 の安い方												
小田原	600 万程度												
大井町	1,000 万 or 工事費の 1/2 の安い方												
次ページへ													

6) その他

- ・相談が来ている 2 件の自治会館については、リーフレットが出来次第、それを渡して再度話しをする。

4. その他

1) 次回の議題について

- ・約款について
- ・県木連との今後について、どう進めるか？

2) 次回の委員会日程の確認

次回 平成 27 年 9 月 17 日 (木) 15 : 00 ~ 17 : 00 神事協会議室にて

27～28 年度 第 3 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 27 年 9 月 17 日 (木) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	業務支援委員長 ○大和田 担当理事 ×高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・×新村 委 員 ×柳川・○渡邊・○濱田・×梅澤・○矢澤・×山本・○小幡・×杉本・○長谷川 事 務 局 ○高井		
1. あいさつ 上原委員長より 2. 各種報告 3. 議 題 1) ダイケン工業によるプレゼンテーション ・神奈川県産材使用の WPC フローリングの PR 発注後 2 ヶ月程度で納入、補助金はないが、使用リストには載る。 2) 「住・緑・家」運営に関する約款の確認 長谷川委員読上げ ・委員長補足および、設計費や建設費についてのトラブル予防を検討して行く。 3) 講習会の企画について ・ 1 2 月中に内容をつめて 1 月に案内を行う。 ・参加費は¥2,000 とし、講師については、企画書のとおりとする。 4) 見学会の企画について ・ 11 月 6 日 (金) に「海老名市浜田自治会館」竣工見学会開催予定とする。 5) 神奈川・横浜 住まいみらい展の運営手伝い協力について ・ 10 月 17 日 (土) → 中尾副委員長 10 月 18 日 (日) → 渡邊委員 がそれぞれ担当となった。 6) 「住・緑・家」次年度予算案について ・上原委員長がたたき台を作成、メールにて委員へ配布し、それぞれ確認することとなった。 7) 各市の補助金について ・未調査箇所の分担を決め、各自一覧表に記入 8) 神奈川県木蓮との連携について ・ 10 月 13 日、14 日に予定 参加者と正副委員長と長谷川委員が担当することとなった。 4. その他 次回 10 月 21 日 (水) 第 4 回「住・緑・家」運営専門委員会 15:00～17:00 神事協 2 階会議室			

27～28 年度 第 4 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 27 年 10 月 27 日 (火) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	業務支援委員長 ○大和田 担当理事 ×高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 ×柳川・○渡邊・×濱田・○梅澤・○矢澤・×山本・○小幡・○杉本・○長谷川 事務局 ○高井		
1. あいさつ 上原委員長より 2. 前回議事録の確認 3. 各種報告 1) 海老名市浜田自治会館・横浜市庄戸会館・ 横浜市大口通本町自治会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状況 ・海老名市浜田自治会館 →竣工済み。11月6日(金)に竣工見学会を開催。 ・横浜市庄戸会館 →設計は終了。しかし敷地関係に問題があり、現在書類等をまとめている。 竣工は、2年後ぐらいになってしまう。 ・横浜市大口通本町自治会館 →現在内部工事中、竣工は1月中を予定 2) 東部本郷台自治会館・大豆戸自治会館について 3. 議 題 1) 11月6日(金)竣工見学会について ・第15号 海老名市浜田自治会館が竣工したため、竣工見学会を開催。 ・開催方法は、仕事の合間等にふらっと寄っていけるよう従来通りの自由見学会とした。 ・委員会内出席者は、上原委員長、中尾副委員長、長谷川委員 ・新村副委員長および事務局は、13:00前に現場へ行き開催の準備 ・開催の案内を、建築士会・県木連・賛助会・東部本郷台自治会館・大豆戸自治会館に配布する。 2) 講習会の件について ・平成28年2月26日(金)15:00～17:00 講師は、上原委員長、新村副委員長、中尾副委員長、「住・緑・家」の説明については、長谷川委員・大和田業務支援委員長が担当 ・「住・緑・家」コンペにより出来た建物の説明については、1人15分程・Ppt資料10枚程度の内容でお話しをする。 3) お客様の声リーフレットの件について ・10月の統括委員長会にて、横向きの文章について、意見有。 →中尾副委員長が修正して、後日メールにて確認することとした。 4) 28年度予算案について ・上原委員長より、たたき台について説明。 以下修正の意見が出たため、修正を行うこととする。			
【修正箇所】 ・パンフレット作成費 今年度完成のため計上なし →増刷分があるため、10万を計上する。 ・イベント参加費 2万 →計上ミスのため、20万に修正。 ・その他修正箇所なし。 上記2カ所を修正し、提出をすることとした。			

5) 補助金の取りまとめについて

- ・現在作成途中。
- ・宝くじコミュニティ → 横浜・川崎・相模原では使えない。
- ・厚木 新築 1,500 万、来年は 2 件
- ・座間 500 万、反応がいまいちであった。

6) 神奈川県木連との連携について

- ・前回打合せの報告。相互にメリットがないと連携の意味がないのでは？また、国産材を使用となると、県木連との連携ではなく、市川屋との連携になってしまうのか？
- ・次回打合せ 11 月 19 日 16:00～18:00 今後、何を連携していくか明確にし、打合せを行う。

4. その他

(1) 次回の議題について

- ・補助金の取りまとめについて
- ・「住・緑・家」の営業方法について
- ・2 月の講習会内容について

(2) 次回の日程の確認

- ・次回 平成 27 年 11 月 27 日（金）15:00～17:00 神事協会議室にて

27~28 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 27 年 11 月 27 日 (金) 15 : 00~17 : 00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	業務支援委員長 大和田 担当副会長 福田 担当理事 高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾 ○新村 委 員 柳川 ○渡邊 浜田 梅澤 ○矢澤 山本 ○小幡 ○杉本 ○長谷川 事 務 局 高井 議事録作成 新村		
1. あいさつ 上原委員長			
2. 前回議事録の確認(上原)			
3. 各種報告			
(1) 「住・緑・家」ジョブリストについて			
・事務局にて資料作成中…資料			
・各自空欄内他気が付いた部分は、事務局へ連絡する			
(2) 物件進捗状況			
・第 15 号：横浜市庄戸会館…進展なし (敷地に問題があり時間がかかっている。設計はほぼ終わっている状況)			
・第 16 号：横浜市大口通本町自治会館…1 月竣工予定			
・第 18 号：横浜市新沢睦会…近日設計契約予定			
・第 17 号：海老名市浜田自治会館…10 月 30 日完成引き渡し(新村)			
・11 月 6 日に完成見学会開催…事業報告書記載……資料 1			
・11 月 8 日に自治会竣工式お披露目会が行われ、当協会会長と施工者(株)ひら木設計者(株)RAN 企 画設計に感謝状が贈られた。次回会報誌瓦版に掲載予定			
その他物件状況			
・東本郷台自治会、大豆戸自治会館…進展なし			
・T 様…条件が合わず見送り……資料 2			
(3) 横浜商科大学高等学校実習等見学会について……資料 3			
・かながわ木づかい推進協議会よりの見学会開催案内 (11/25 会員へメール案内済み)			
3. 議題			
(1) 2 月開催講習会の件 (担当中尾) ……資料 4			
・対象人数 20 人→30 人、参加費無料→2000 円とする。(27 年度予算書に合わせる)			
・タイトルをもう少し工夫する…「住・緑・家」コンペシステムの解説と必勝法 等			
・講習会内容 一部コンペ概要			
1. 「住・緑・家」コンペシステムの歴史、実績、特徴 (長谷川) 15 分			
2. 「住・緑・家」コンペシステムの審査、講評制度について (大和田) 15 分			
二部コンペ当選者による体験談及び発注者側の選定観点 90 分			
1. 東急白根自治会館・中里町友会館 (中尾)			
2. 茅ヶ崎本宿自治会館 (上原)			
3. 海老名市浜田自治会館 (新村)			
4. 同上施工者選定システム (杉崎…11/30 新村交渉済)			
5. 発注者側の意見 (上原)			
6. 質疑応答、意見交換			
計 2 時間を予定			
・CPD 情報提供制度 2 単位の対象を検討			
・開催案内について			
・広報瓦版に乗せるには 12 月 10 日頃までに原稿締切			
・間に合わなければ、挟み込み案内とする			
・会員以外にも案内を出し、コンペ参加資格として会員増強を図りたい			
・企画書案等再度まとめて、メールにて部会内確認をとる			
・当日の配布資料や会場レイアウトは次回の議題とする			

(2) リーフレットの件 (担当中尾)

- ・レイアウトはカラー刷り資料にて決定
- ・エクセル又はワードにてレイアウトのひな型を作り(事務局)、そこに各者がレイアウトし、部会でチェック後に印刷する。
→各社に任せると統一しなくなるので、写真下に文字入などルール化する。
- ・印刷のタイミングについて

(3) パンフレット配布営業について

- ・12月10日の支部長会議にて承諾を頂き、各行政等へ配布する。
- ・各支部長へは10部程度お渡しをして、営業配布協力を願う。
- ・具体的な配布先や方法は次回の議題とする

(4) 補助金資料取りまとめの件 (担当矢澤) ……資料6

- ・12月10日までに空欄を埋め(問い合わせ中など)、支部長会にて配布する。
- ・事前にメールにて部会内チェック

(5) 県木連との連携について

- ・11月19日に県木連事務所にて会議があり、県木連より高橋会長、小原副会長、栗林副会長、伸和木材今井様、原事務局長、「住・緑・家」より上原・新村・矢澤が出席
- ・今後も協力体制づくりの為の会議を続ける意向を報告
- ・次回1月頃開催予定

(6) 次年度「家づくりフェア」について……資料7

- ・神奈川県森林再生課よりの連絡事項
- ・次年度5月末に「家づくりフェア」開催予定
- ・事務所協会の参加及び無料セミナー実施の呼びかけ
→理事会に諮り承認後に参加を申し出る
→12/1の業務支援合同会議にて承認。経費無料の為理事会に諮る必要なし。

4.その他

以上

次回開催	1 月 13 日 (水)	時間	15 時～17 時	会議後に新年会予定
------	--------------	----	-----------	-----------

27～28 年度 第 6 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録				
開催日時	平成 28 年 1 月 13 日 (水) 15:00～17:00		会 場	神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当理事 ×高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 ×柳川・○渡邊・○梅澤・○矢澤・×山本・○小幡・○杉本・○長谷川 事 務 局 ○高井			
1. あいさつ 上原委員長より				
2. 前回議事録の確認				
3. 各種報告				
1) 横浜市庄戸会館・横浜市大口通本町自治会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状況				
①横浜市庄戸会館				
・一部の土地が計画道路となっている。また、全体が一団地になっていた事が発覚。 建設委員会の中では、計画道路の阻止派と推進派等分かれており意見が揃わず先に進めていない。				
②横浜市大口通本町自治会館				
・事務局にて、竣工見学会の打合せを行う。なお、見学会については、土曜日開催とし、3 時間程 の自由見学会として企画する。				
③横浜市新沢睦会・町内会館				
・進展なし				
2) 東部本郷台自治会館・大豆戸自治会館について				
①東部本郷台自治会館				
・進展なし				
②大豆戸自治会館				
・委員会直前に T E L 有。建設委員会を起ち上げたばかりであり、第一回目の建設委員会が 28/1/17 に開催する。自治会館建替えについて建設委員会内に詳しい委員がいないため、どう進めていけば 良いか不明であるため、進めていく基本となる資料を作成して頂きたい。 →議題 6 へ				
3) 12 月 17 日開催の統括委員長会 報告				
3. 議 題				
1) 2 月 26 日開催の講習会について				
【申込状況および周知について】				
・事務局より申込状況について報告 (1/14 現在申込者 7 名)				
・1 月 22 日の賀詞交歓会時に配布は出来ないか？				
・申込状況に寄っては 2 月上旬関係団体宛へ依頼し、周知をお願いする。(県木連、建築士会、J I A)				
・「住・緑・家」委員の申込については、司会の方以外は、お申込をすることとする。				
【運営方法について】				
①「住・緑・家」コンペ概要				
Ⅰ. 歴史、実績、特徴 → 補助金の話、各案件の実績 (応募数、作品提出数等) の報告を追加				
Ⅱ. 公平な審査、採点システム (審査員構成、採点方法等)				
②当選者による体験談、竣工した自治会館の紹介				
Ⅰ. 中里町友会館の例について				
Ⅱ. 東急白根自治会館の例を紹介後、上原委員長へ交代し自治会建設委員の声へ				
Ⅲ. 茅ヶ崎本宿自治会館の例について				

次ページへ

Ⅳ. 海老名市浜田自治会館の例について → 繋げて施工者選定システムについて

- ・開会の挨拶を福田副会長へ依頼。閉会の挨拶を大和田業務支援委員長に依頼。
- ・司会は、杉本委員が担当。受付は事務局にて
- ・体験談は、P p t でスライドを作成し説明をする。
- ・会場にはパネルを展示。

【配布資料について】

- ①「住・緑・家」パンフレット（リーフレット込）
- ②補助金リスト
- ③施工者選定システムフロー
- ④中里町友会館スライド
- ⑤東急白根自治会館スライド
- ⑥茅ヶ崎市本宿自治会館スライド
- ⑦海老名市浜田自治会館スライド
- ⑧自治会建設委員の声スライド
- ⑨施工者選定システムについてのスライド

2) 「住・緑・家」営業方法について

- ・市町村への営業先の下記のとおり、担当割を行った。
横浜市：小渡副会長、渡邊委員
川崎市：上原委員長、中尾副委員長
横須賀市・湘南三浦市：高橋担当理事、上原委員長
藤沢市・茅ヶ崎市：大和田業務支援委員長へ依頼
鎌倉市：矢澤委員
県央方面：小幡委員
相模原市：新村副委員長、杉本委員
県西（二市八町）＋平塚市＋二宮市＋大磯町：長谷川委員

3) 神奈川県木連との連携について

- ・1月26日、1月28日、1月29日の午前の中で県木連と調整を行う。参加出来る委員は、全員参加をすることとする。
- ・県産材の現在供給場所が一部独占の状態となっており、県木連側としては、県産材をあまり推していない？
- ・最初に連携した協定書は白紙にしたほうがよいのではないかと？
→業務連携合意書を参考に配布。各自確認することとした。

4) 次年度「家づくりフェア」について

- ・神奈川県森林再生課の伴 様より次年度の家づくりフェアの際にセミナー実施について「住・緑・家」運営専門委員会へ依頼があった。（セミナーは20分程度）
- ・今年度開催した家づくりフェアの資料の確認を行い、セミナー内容については、詳細が送付され次第、再度検討することとした。また、今年度の「家づくりフェア」がどの様に周知されていたか、確認を行うこととした。

5) 会報3月号および会報5月号について

- ・事務局より広報情報委員会より寄稿についての依頼があった事が報告された。
- ・担当は、上原委員長・事務局とし、内容を決めていく。
- ・会報5月号については、1月15日の広報情報委員会内で内容が決まるため詳細が決まりしだい内容を決めて行くこととした。

6) 大豆戸自治会館への対応について

- ・資料の作成は、上原委員長が担当。
- ・庄戸会館コンペの際に、全体スケジュール資料を作成した、参考に送付をする。（長谷川委員より）
- ・1月17日（日）に建設委員会があるため、17日の金曜日までに大豆戸自治会館 会長 篠崎 様宛へ送付する。

7) 「住・緑・家」ホームページについて

- ・現ホームページは、完全ユーザー用とし、会員向けの情報は掲載しない。(会員向講習会等)
- ・確認を行い下記のとおり、ホームページの修整をすることとした。

【修正箇所】

①TOP ページ

- ・現在掲載している「住・緑・家」コンペ自治会館版講習会の案内 → 削除

②「住・緑・家」とは？

- ・(中部) 神奈川県建築家 → 神奈川県建築士事務所協会の建築士
- ・建築設計事務所 → 建築士事務所
- ・(下部) 建築士は設計以外に**管理**、アドバイスをを行います。→建築士は設計以外に**監理**、アドバイスをを行います。
- ・竣工(例)の画像 → TOP ページと同じレイアウトへ修正

③**作品紹介**(自治会館) → **応募案**(自治会館)

- ・第4号 平塚市諏訪町会館建設コンペ**作品** → 第4号 平塚市諏訪町会館建設コンペ**応募案**
※他案件全て修正
- ・応募案提出事務所名の所に、A面・B面、または1/2、2/2を追記。
- ・第12号 東急白根自治会館建設 応募案の中に中里町友会館建設 応募案が混ざっている。

④**作品紹介**(住宅) → **応募案**(住宅)

- ・また、応募案の掲載のみならず、竣工の作品紹介ページを作成することとする。

1) 次回の議題について

- ・2月26日講習会最終打合せ
- ・大豆戸自治会館の件について
- ・家づくりフェアのセミナーについて
- ・会報5月号について

2) 次回の日程の確認

第6回「住・緑・家」運営専門委員会

- ・次回 平成28年2月26日(金) 13:00~15:00 神事協 会議室にて

27～28 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録 (案)			
開催日時	平成 28 年 2 月 26 日 (金) 13:00～14:45	会 場	神奈川県建築士事務所協会 2 階会議室
出席者 (○)	担当理事 ×高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 ×柳川・○渡邊・○梅澤・○矢澤・×山本・○小幡・○杉本・○長谷川 事 務 局 ○高井		
1. あいさつ 上原委員長より 2. 各種報告 1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状況 ①横浜市庄戸会館 ・一部の土地が計画道路となっている。また、全体が一団地になっていた事が発覚。 建設委員会の中では、計画道路の阻止派と推進派等分かれており意見が揃わず先に進めていない。 ②横浜市新沢睦会・町内会館 ・進展なし 2) 東部本郷台自治会館・大豆戸自治会館、丸山台第一自治会館について ①東部本郷台自治会館 ・進展なし ②大豆戸自治会館 ・2 月 19 日 (金) 18 : 00～20 : 00 に、同自治会の第二回建設委員会の開催に合わせる形で上原委員長と渡邊委員画の「住・緑・家」概要説明を行った。 ・現在の自治会館は菊名駅から至近であるものの、崖地で高齢者向けではないため、菊名駅からはやや離れるが平地の敷地へ自治会館を移転・新築するに当たり「住・緑・家」の存在を知り、利用を検討している。 ・第二回建設委員会にて「住・緑・家」の利用決定までに至らなかったが、今後の建設委員会で検討することになった。また『80 名を収容する室の規模』、『既建設済物件の工事費、設計・監理費』については後日回答することとなった。 ③丸山台第一自治会館 ・事務局へ直接お越し頂いた際に「住・緑・家」の説明およびパンフレット関係資料をお渡しした。 3) 横浜市大口通本町自治会館見学会開催報告 ・2 月 6 日 (土) 14 : 00～16 : 00 に見学会を実施した。この際大豆戸自治会館の建設委員の方々も参加された。 3. 議 題 1) ダイケン工業によるプレゼンテーション ・以下 2 点のプレゼンテーションが行われた。 ①同社秋葉原ショールームのテクニカルセンター化 ・秋葉原ショールームは一般ユーザー向けのショールームであったが昨年 12 月より全面改装に入り、3 月 17 日、リニューアルオープンをする。リニューアルオープン後は完全予約制のテクニカルセンターとして特化。特筆すべき点は建材のコーディネートを実物大のモックアップスペースを用意して確認できることにある。他競合メーカーと差別化し見込み客の早期取り込みを行うのが目的。 ②県産材を用いた W P C フローリング等の紹介 ・特殊建築物用の高耐力性 W P C フローリング等の紹介。同社は従前より神事協へ建産材加工建材の営業を行っているが、秋葉原ショールームのリニューアルオープンの紹介に併せ、再度売り込み攻勢を掛けて来た形。 2) 「住・緑・家」自治会館版講習会 最終確認 ・各担当者の役割分担について簡単な申し合わせを行った。 ・「講評順位 3 位まではホームページへ掲載すべき」との意見が出た。			

3) 「住・緑・家」の営業について

- ・川崎市と横浜市は営業活動を完了したが他市町村は未了。

4) 神奈川県木連との連携について

- ・4月9日（土）、10日（日）の二日間、榊相模原木材センターで「住宅・リフォームフェア（仮称）」を開催する。「住・緑・家」及び神事協相模原支部有志も参加し、設計士による住宅相談や住・緑・家のPRを行う予定。
- ・協賛金は神事協として拠出しないことが決まっており、単に応援参加の形を取るようになった。（後援の依頼もあるが、関わり方も含め今後の課題としたい）

5) かながわ木づかい推進協議会および家づくりフェアについて

- ・2月29日（月）までに運営に関する意見を回答する必要がある。
- ・5月28日（土）に赤レンガ倉庫で家づくりフェアを実施予定。「住・緑・家」も出展する。

6) 会報5月号（ｶｰ4P）の件について

- ・「住・緑・家」の歴史や2月26日（金）の自治会館版講習会の模様を記事にする予定。
→担当：長谷川委員

7) 神奈川家づくり BOOK2016 について

- ・林業業者が減少しているため、思うように建産材が流通していない現状がある。

4.その他

1) 次回の議題について

2) 次回の委員会日程の確認

第8回「住・緑・家」運営専門委員会

- ・次回 平成28年3月25日（金） 15:00～17:00 神事協 会議室にて

第9回「住・緑・家」運営専門委員会

- ・平成28年4月25日（月） 15:00～17:00 神事協 会議室にて

27～28 年度 第 8 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録				
開催日時	平成 28 年 3 月 25 日 (金) 15:00～17:00		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当理事 高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 柳川・ ○渡邊・ ○梅澤・ ○矢澤・ 山本・ ○小幡・ 杉本・ 長谷川 事 務 局 高井			
1. あいさつ・・・上原委員長より 2. 各種報告 (1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状について ・横浜庄戸会館 : 進展なし ・横浜市新沢睦会 : 進捗状況の報告を毎月提出してもらうこととする。 (2) 東武本郷台自治会館・大豆戸自治会館・丸山台第一自治会館について ・東武本郷台自治会館 : 進展なし ・丸山台第一自治会館 : 進展なし ・大豆戸自治会館 : 中里町友会館の見学をしたいと申し出があり、4 月 1 日に実施する。 上原委員長・中尾さん・渡邊さんが当日対応する。 3. 議 題 (1) 「住・緑・家」営業について 横浜市関係・・・渡邊さんより報告 小渡支部長より 市 18 区窓口への営業は市 市民局の頭越に行うべきではない との判断があったが 直接業務を扱う市 18 区の窓口パンフレットを置かせてもらうべきとの意見があった。 厚木市役所関係・・・小幡さんより報告 座間市役所関係・・・小幡さんより報告 (2) かながわ木づかい推進協議会および家づくりフェア および神奈川県木連との連携について 従来の「住・緑・家」コンペパネルを展示 事務局にて用意してもらう。 今年より 県より要望のあった「セミナー」の内容については 詳しい内容を確認し 次回委員会にて検討する。 県木連との共同出展のため 打ち合わせ・調整が必要である。 (3) 会報 5 月号 (カー 4p) の件について 長谷川さん作成のひな型をもとに 1 ページ 800 文字 写真 2～3 枚 1 物件あたり 400 文字とする。 担当された方は 4 月 8 日くらいまでにまとめる。 「住・緑・家」の流れ・フローも入れたほうが良いのではないか との意見があったが 長谷川さんと相談することとする。 4. その他 新村さんより 「さがみの木で家づくり 新築&リフォーム相談会」の説明があった。 今回は 相模原支部・「住・緑・家」では対応しないが 相模原支部会員事務所 6 名が 個人参加として対応する。 このようなイベントに対し「住・緑・家」としてどのように係わるかは 今後の検討課題 としたい。 上原委員長より 「丸太打設軟弱粘性土地地盤対策&カーボンストック工法」の説明が あった。この工法 地域材の有効活用に有効であり 県木連に紹介しているとのこと。				

(1) 次回の議題について

次年度の事業計画について

検討案 建て替え中の栄光学園の見学会

事業対象として「サービス付き高齢者向け住宅」も検討

住宅事業をどのように進めるか

消費者団体や県木連登録の工務店等に相談することも検討できないか

県職員等を対象に何か方策は無いか

なお 県HPバナー広告は費用的に無理である。

(2) 次回の委員会日程の確認

・平成28年4月25日(月) 15:00～17:00 神事協会議室

27～28 年度 第 9 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録				
開催日時	平成 28 年 4 月 25 日 (金) 15:00～17:00		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当理事 高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 柳川・ ○渡邊・ ○梅澤・ ○矢澤・ 山本・ ○小幡・ ○杉本・ ○長谷川 事 務 局 ○高井			
1. あいさつ . . . 上原委員長より				
2. 各種報告				
(1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状協について				
(2) 東武本郷台自治会館・丸山台第一自治会館・大豆戸町内会館について				
・報告事項なし				
・大豆戸町内会館 → 議題 2 にて				
3. 議 題				
(1) 家づくりフェア 2 0 1 6 について				
・各委員の担当決めを行った。				
終日：・中尾副委員長 ・渡邊委員 ・矢澤委員 ・長谷川委員				
午後：・上原委員長 ・杉本委員				
(2) 大豆戸町内会について				
・4 月 1 日 中里町友会館にて見学会を含め、説明会を行った。町内会館の管理上の問題について気にしている部分があった。(電気のつけっぱなしの対応等の町内会のルール)				
(3) 今年度の目標について				
・上原委員長より「丸太打設液状化対策&カーボンストック工法」資料について、説明がされた。				
「(例) 新しい木材の使い方」等、神奈川県木連と協力して開催を検討。				
・「住・緑・家」住宅版パンフレットの作成				
・消費者団体の説明会の実施 (上原委員長に一任)				
(4) 「住・緑・家」営業の件について				
・渡邊委員より提出資料 行政打合せ議事録について御説明。横浜市内 1 8 区役所に各 5 枚ずつパンフレットを配布。神事協が法定団体でもあることから門前払いされることなく好意的に対応して頂けた。				
(5) その他				
【会報 5 月号 特集号について】				
・3 ページ～4 ページの画像を各 1mm ずつ隙間を空ける。他レイアウト (画像の位置や文字の位置等) 揃えることとした。				
4. その他				
(1) 次回の議題について				
・住宅版パンフレットについて				
・「住・緑・家」営業の件について				
・家づくりフェア 2 0 1 6 の件について				
(2) 次回の委員会日程の確認				
次回	平成 2 8 年 5 月 2 5 日 (水) 1 5 : 0 0 ～ 1 7 : 0 0 神事協会議室にて			

27～28年度 第10回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成28年5月25日(水) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当理事 ○高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・ 新村 委 員 柳川・ ○渡邊・ ○梅澤・ ○矢澤・ 山本・ ○小幡・ ○杉本・ ○長谷川 事 務 局 ○高井		

1. あいさつ . . . 上原委員長より

2. 各種報告

1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現況について

- ・横浜市庄戸会館：前回報告した内容から、進展なし。自治会館の中でも話がまとまらず一方通行のままである。
- ・横浜市新沢睦会・町内会館：補助金の本申請を先週行った。また、無事に設計契約も終了。事故など無く、進んでいる。

2) 東武本郷台自治会館・大豆戸自治会館・丸山台第一自治会館について

- ・東武本郷台自治会館：報告事項なし
- ・丸山台第一自治会館：報告事項なし
- ・大豆戸自治会館：議題(2)にて

3. 議 題

(1) 家づくりフェア2016について

- ・各委員の担当決めの最終確認を行った。
終日：・渡邊委員 ・長谷川委員
午前：・矢澤委員
午後：・上原委員長 ・中尾副委員長 ・杉本委員
- ・フェア内で開催するセミナーについて、配布物は、「住・緑・家」パンフレット・事務所協会リーフレット・作品集（住宅コンペの落選した作品をA4にてまとめたもの）を配布することとし、内容については、上原委員長に一任することとした。

(2) 大豆戸町内会について

- ・4月末に総会があり、その場で正式に「住・緑・家」を使用することが決まった。なお、どういった自治会館にするか明確ではないため、明確になり次第お申込みをすることのご連絡があった。

(3) 住宅版パンフレットについて

- ・昨年の昨年の家づくりフェアの際に作成したA4カラーコピー両面のものをそのままパンフレットにする案も出されたが、写真が少なく寂しいとの意見もあった。
- ・デザインについては、矢澤委員に一任することとした。

(4) 「住・緑・家」営業の件について

- ・賛助会になられているところにパンフレットを置いていただく（神奈川県建築安全協会・SBC等）
次回の賛助会事業検討会に出席してお話しが出来ないか？→上原委員長より棕副会長に御確認頂く。
- ・家具を扱っている会社等にパンフレットを置いて頂くことが出来ないか？→家具の大正堂が会員になられているため、同じ支部である杉本委員よりお話しして頂くこととなった。
- ・自治会であるとやはり、横浜が多いためMAPサイトにて片っ端からご案内するか？（ロー作戦）

(5) 消費者団体への説明会について

- ・上記についての案を上原委員長より出していただき、次回委員会にて確認して頂くこととした。

4. その他

(1) 次回の議題について

- ・住宅版パンフレットについて
- ・「住・緑・家」営業の件について
- ・家づくりフェア2016の反省会
- ・消費者団体への説明会について

(2) 次回の委員会日程の確認

次回 平成28年6月27日(月) 15:00～17:00 神事協会議室にて

27～28 年度 第 11 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 28 年 6 月 27 日 (月) 15:00～17:00		会 場 神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当理事 ○高橋 委員長 ○上原 副委員長 ×中尾 ・ ○新村 委 員 ×柳川 ・ ×渡邊 ・ ×梅澤 ・ ○矢澤 ×山本 ・ ×小幡 ・ ×杉本 ・ ○長谷川 事 務 局 ○高井		
1. あいさつ . . . 高橋担当理事、上原委員長より 2. 各種報告 1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会の現状について ・横浜市庄戸会館：進展なし ・横浜市新沢睦会：補助金の申請を行った。7 月より工事契約 2) 東部本郷台自治会館・大豆戸自治会館・丸山台第一自治会館について ・東部本郷台自治会館：なし ・丸山台第一自治会館：なし ・大豆戸自治会館：議題内（1 にて） 3) その他 ・午前中に住宅のお申込用紙が FAX された。家づくりフェアでお問合せいただいた 2 名の方のどちらかであるか？要確認することとした。また、家づくりフェアの方であれば今後も出展する意味があるのではないか。 3. 議 題 1) 大豆戸町内会について ・6 月 17 日 正式にお申込みをいただいた。日程を調整し、ヒアリングを行う。また、ヒアリング当日は、スケジュール案および募集要項案をお持ちし、ヒアリングをすることとなった。 (スケジュール案および募集要項案 作成担当：上原委員長) 2) 「住・緑・家」住宅版パンフレットについて ・矢澤委員より提出された案を参考に確認が行われた。 ・表面の下部のイラストについて、他の候補がないか？また、事務局の野口邸の写真が使用出来るか確認がされた。 3) 消費者団体への説明会について ・今後の議題とする。 4) 「住・緑・家」営業の件について ・長谷川委員より小田原市、南足柄市、営業を行ったことが報告された。なお、担当者が不在だったため、現在連絡待ちである。平塚市については担当者との直接お話しが出来た。名簿の閲覧等も出来るとのことだった。 5) その他 ・施工者選定システムについて、施工業者からの徴収する金額は何%に設定するか？今後の議題とする。 ・設計者選定システムについて、現在、手数料が設計料の 10 %であるが、高いのでは？ ・住宅のコンペについて、自治会館と同じスケジュールで開催すると間に合わない。お問合せもあったことから、スケジュールの確認を行うこととした。、(募集 1 週間 作品 3 週間 審査 2 週間 基本 1 ヶ月 実施 2 ヶ月)			
次回 平成 28 年 7 月 21 日 (木) 16:00～17:55 神事協会議室にて			

開催日時	平成 28 年 7 月 13 日（木） 16:00～17:55	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 （○）	担当理事 ×高橋 委員長 ○上原 副委員長 ○中尾・○新村 委 員 ×柳川・×渡邊・○梅澤・×矢澤・×山本・×小幡・○杉本・○長谷川 事 務 局 ○高井		
1．あいさつ ・ ・ ・ ・ ・ 上原委員長より			
2．前回議事録の確認			
3．各種報告			
1）横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状について			
①横浜市庄戸会館			
・進展なし			
②横浜市新沢睦会			
・7月9日工事契約。19日地鎮祭挙行。自治会との交流もうまくいっており問題なし。			
2）東部本郷台自治会館・大豆戸自治会館について			
①東部本郷台自治会館			
・進展なし			
②丸山台第一自治会館			
・進展なし			
③大豆戸自治会館			
・議題（1）にて			
4．議 題			
1）大豆戸町内会について			
・上原委員長より、現況について説明がされた。			
2）藤川様邸申し込みについて			
・上原委員長、渡辺氏で対応。申込金は既に入金済。			
・施主（藤川様）は 30 代、大手メーカー技術者とのこと。			
・住宅物件でも自治会館と同じ参加費 1 万円で良いこととした。			
・受注者の上納金は 1%とすることを確認した。			
・受託した設計者のやるべき事の概要書は作成してある（長谷川氏）内容は再度確認する必要がある。（今回の選定の前にチェック必要。）			
・藤川様は、家づくりフェアに来られた方では無い。今後來場対応したお客さんについてはアンケート等を作成しフェア後のフォローが出来るようにしたら良い。			
3）住宅版パンフレットの件について			
・前回作成したものを少し手直しする予定。			
・写真については、木の香りがするものが望ましいが、「住・緑・家」物件の写真で適当なものがない。			
・営業の案内文（委員長名の挨拶文）の整備が必要。（長谷川氏）			
4）「住・緑・家」営業の件について			
・相模原市関係課においては受けは良いのだが、今の所物件が無い。			
・海老名市についても市長の評判が良いとの事。			

- 5) 神奈川県木連 モデルルームについて
・次回委員会の前に行くこととなった。

5.その他

- ・40周年事業のハッカソン、アイデアソン大会に「住・緑・家」パネル展示を行う。

1) 次回の議題について

2) 次回の日程の確認

第13回「住・緑・家」運営専門委員会

- ・次回 平成28年9月15日(木) 15:00~17:00 神事協 会議室にて
14:00 くらいから県木連モデルルーム見学予定

27～28 年度 第 13 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 28 年 9 月 15 日 (木) 15:00～17:00		会 場 神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当理事 ○高橋 委員長 ○上原 副委員長 ×中尾 ・ ○新村 委 員 ×柳川・○渡邊・×梅澤・×矢澤×山本・×小幡・×杉本・○長谷川 事 務 局 ×高井		
14：00 より、県木連の木質化ショールームを見学 → 神事協で使えることがないか今後検討する。			
1. あいさつ			
2. 各種報告			
(1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状について ・横浜市庄戸会館：進展なし ・横浜市新沢睦会： 現在工事中。			
(2) 東武本郷台自治会館・大豆戸自治会館・丸山台第一自治会館について ・東武本郷台自治会館：9 月 5 日に建設委員会の方から TEL 有。近所の方と契約した旨ご報告があった。 			

27～28 年度 第 14 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録				
開催日時	平成 28 年 10 月 18 日 (火) 15:00～17:00		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当理事	○高橋 委員長	○上原	
	副委員長	×中尾 ・ ○新村		
	委 員	×柳川・○渡邊・×梅澤・○矢澤・×山本・○小幡・×杉本・×長谷川		
	事 務 局	×高井		
1. あいさつ				
2. 各種報告				
1) 横浜市庄戸会館・横浜市新沢睦会・町内会館の現状協について				
・横浜市庄戸会館：進展なし				
・横浜市新沢睦会：12 月竣工予定				
2) 大豆戸自治会館・丸山台第一自治会館について				
・丸山台第一自治会館：なし				
・大豆戸自治会館：議題内（1）にて				
3. 議題				
1) 大豆戸町内会について				
①講評委員会について				
・10 月 5 日に大豆戸町内会館新設デザインコンペの講評委員会を開催した。その結果において、講評委員の点数の付け方が各委員にて個人差が出過ぎてしまうため採点方法のやり方を考えていった方が良くと提案がされた。				
②二次審査について				
・10 月 15 日に大豆戸町内会新設デザインコンペの第二次審査を行った。その際に作品や講評結果等、一部見きれない部分があったため、今後のコンペについては、審査内容等絞ったら良いと感じた。また、一部の作品については、構造上の問題・法律上の問題があり成り立つか不安な作品があった。→問題があり不安な作品については、今週中に追加資料を提出して頂くこととした。→通知文書については、委員長が作成する。				
2) F 様邸コンペの件について				
①講評委員の選定について				
・開催の詳細について、下記のとおり決定した。				
Ⅰ. 日程：平成 28 年 11 月 28 日 15:00～				
Ⅱ. 講評委員会：進行役：上原委員長・渡邊委員				
講評委員：高橋理事・長谷川委員・小幡委員・杉本委員・梅澤委員				
3) 平成 29 年度予算要求案について				
・次年度の予算案について現 28 年度の収支結果をもとに修正案を下記のとおり作成することとした。				
①広報活動費内 3) イベント参加費を今年度は、約 3 万程しか使用していない事から、20 万→10 万へ修正することが決定された。				
②他の項目については、今年度の計上と変えずそのまま同じ内容で計上することとする。				
4) 「住・緑・家」の CPD について				
・次回、理事会において高橋理事より御報告して頂く。また、11 月にある建築会議内にて上原委員長よりお話しして頂くこととした。				

次ページへ

5) その他

①新沢睦会の見学会について

- ・12月の10日を除く土曜日、または12月21日（水）にて選定事務所と調整を行う（事務局にて）
21日になった場合は、移動委員会とし戸塚内の会議室にて委員会を行うこととした。
なお、会場予約については事務局にて行うこととした。

②「住・緑・家」営業の件について

- ・上原委員長より川崎市へ営業した旨、報告がされた。

③合同役員会について

- ・事務局より、12月15日に合同役員会が開催される旨、報告がされた。

日時：平成28年12月15日（木） 15：30～

会場：県民ホール6F大会議室（神奈川県横浜市中区山下町3-1）

GoogleMap：<https://goo.gl/maps/NfVudjM64iu>

④町内会への「住・緑・家」周知方法について

- ・渡邊委員より消費者団体・自治会館・町内会館向けのシンポジウムを開催する提案がされた。
→シンポジウムの周知方法は？
→各町内会・自治会を調べてご案内を送付する？シンポジウムのご案内なら問題はないはず？
→今年度の事業？来年度からの事業？
- ・次回委員会にて検討を行うこととした。

4. その他

1) 次回の議題について

- ・シンポジウムの件について
- ・講評委員会の講評方法について

2) 次回の委員会日程の確認

次 回：平成28年11月17日（木）15：00～ 神事協地下会議室にて

次々回：平成28年12月21日（水）15：00～ 神事協会議室にて
※見学会と重なった場合、戸塚地区の会議室にて

以上